



のブリッジ余談（第122回）

コンベンション色々（3-5）

Rexford キュービッド（5）

2019.10.18

III 3 レベルでストアグリーがされた場合

a) 1 S - 2 C 2 S - <u>3 S</u>	c) 1 S - 2 D 2 H - <u>3 H</u>	e) 1 S - 2 D 3 D - <u>3 S</u>	g) 1 S - 2 D 2 N T - <u>3 S</u>
b) 1 S - 2 D 3 C - <u>3 S</u>	d) 1 S - 2 H <u>3 H</u>	f) 1 H - 2 C 2 S - <u>3 H</u>	

などです。キュービッドの原則は2レベルアグリーのときと同じ原則が適用されます。ただし2NTでトランプが弱いことを示すのだけはできませんが。3NTはシリアルス3NTになります。スペースの関係から、ピクチャージャンプが使えなくなる場合が多くなります。

a)のケース

3 NT =シリアルス3 NT
4 C =CにAKQのどれかがある、だがノンシリアルスである
4 D =Dコントロールあり、だがCにAKQのどれかがない、ノンシリアルスである
4 H =Hコントロールあり、だが4 C 4 Dでなく、ノンシリアルスである

b)のケース

3 NT =シリアルス3 NT
4 C =CにAKQの2枚はあり、ノンシリアルスである。
4 D =CにAKQの2枚はなく、DにAKQの1枚はあり、ノンシリアルスである
4 H =4 C、4 Dの内容は否定、Hにコントロール有り、ノンシリアルスである。

c)のケース

3 S =SにAKQのうちの2枚あり。だがまだシリアルスかどうかわからない。
3 NT =SにAKQの2枚はなく、シリアルス3 NT。
4 C =SにAKQの2枚はなく、ノンシリアルス、Cにコントロールあり。
4 D =S、Cにコントロールなし、ノンシリアルス、DにAKQの2枚がある。

d)のケース

3 S =SにAKQのうちの1枚あり。だがまだシリアルスかどうかわからない。
3 NT =SにAKQの1枚ではなく、シリアルス3 NT
4 C =SにAKQの1枚ではなく、Cにコントロールがあり、だがノンシリアルスである
4 D =Dにコントロールあり、だが3 S、4 Cは否定、ノンシリアルスである
4 H =Hコントロールあり、だが3 S、4 C、4 Dは否定、ノンシリアルスである

e)のケース

3 NT =シリアルス3 NT
4 C =Cにコントロールがある。だがノンシリアルスである
4 D =DにAKQのうちの2枚がある。だが4 Cは否定、ノンシリアルスである
4 H =Hコントロールあり、だが4 C、4 Dは否定、ノンシリアルスである

f)のケース

3 S =SにAKQのうちの2枚ある。まだシリアルスかどうかわからない。
3 NT =SにAKQのうちの2枚はない。シリアルス3 NT。
4 C =SにAKQのうちの2枚はない、ノンシリアルス、Cにコントロールあり。
4 D =S、Cにコントロールなし、ノンシリアルス、DにAKQのどれかあり。

g)のケース

3 NT =シリアルス3 NT／ナチュラル3 NT（議論のあるところである）
4 C =Cにコントロールあり、だがノンシリアルスである。
4 D =DにAKQのどれかあり、Cにコントロールなし。ノンシリアルス。
4 H =Hにコントロールあり、3 NT、4 D、4 Cと言えるハンドでない
4 S =サインオフ